

会社組織における情報リテラシー基礎

企業における情報システムの導入が進められる昨今ですが、ランサムウェア攻撃に代表されるリスクも大きくなってきています。



ランサムウェア攻撃の初期侵入経路は、「フィッシングメール」「悪意のあるWebサイト」「VPN・リモートデスクトップ経由」などが挙げられます。
特に近年は、正規の認証情報を盗み取って侵入する手口が増加しており、セキュリティ意識を高める「情報リテラシー教育」が重要視されています。

この研修では、情報セキュリティの基礎をはじめとして、会社組織に所属する立場となった方が守らなければならない基本的な遵守事項やルール、マルウェア対策、様々なネットワーク機器、インターネット、メール、クラウドなどのサービス利用時での注意点などを学びます。
またグループ演習では「情報の持ち出し」などをテーマに情報漏洩対策などについて考えます。

コース詳細	
研修講座コード	US101
受講料	¥ 22,000
開催予定	1日間（3時間） 2026-07-03(金)
開講時間	13:30～16：30
前提知識	PCやスマートフォンの基本操作ができる方
対象者	・ 初めて会社組織の情報システムを使用する新入社員、中途採用者 ・ 最新の情報リテラシーの基本を学びたいすべての方
到達目標	以下の内容を理解し他の人に説明できるようになる ・ 情報セキュリティとはなにか ・ 一般的な会社組織で守る必要のある遵守事項・ルール ・ マルウェア対策 ・ 情報システム利用時の注意点
講師	(株)澄川工作所 齋藤 聖悟
備考	
研修内容	情報セキュリティとは？ 組織における遵守事項やルール マルウェア対策 各種利用時の注意事項 ・ 無線LAN使用時 ・ ブラウジング時 ・ メール使用時 ・ クラウドサービス利用時など 机上演習（グループ）：情報の持ち出しなど ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700